



給食ふぁいと

[ホームページ http://www.oita-kenkyu.jp](http://www.oita-kenkyu.jp)

広報紙「おおいた 給食ふぁいと」スローガン

ふりそぞぐ あいじょういっぱい いつもげんきな とよのしょくいく

[編集] 広報紙「おおいた 給食ふぁいと」編集委員会 (大分県学校栄養士研究会、公益財団法人大分県学校給食会)

[発行] 公益財団法人大分県学校給食会 〒870-0844 大分県大分市大字古国府字内山1334の3 TEL 097-543-5121(代表) FAX 097-545-2264(代表)

佐伯市郷土料理 「くじゃく」

半分に切った断面がくじゃくの羽の模様に見えることから名前がついた郷土料理「くじゃく」。
 佐伯市では運動会のお弁当やお節料理にかかせない料理です。
 給食にも登場しました！

 佐伯市
西幡学校
給食センター

取材日：平成29年6月6日

 これが佐伯市の郷土料理
「くじゃく」です！

 油で揚げたら
完成です！

 右側は卵アレルギー用です。
卵の黄身はエソのすり身にかぼちゃペーストを混ぜ込み、白身の部分はエソのすり身で作っています！

 卵の水煮を
えそのすり身で
丁寧に包みます。

 えそのすり身に
ほうれん草ペーストを混ぜ込み、
緑色のすり身にします。

☆その日の献立☆

 ごはん、牛乳、鶏汁、くじゃく、
ブロッコリーのピーナッツあえ、
味付けのり


佐伯市郷土料理「くじゃく」	P1
給食リレー 豊後大野市三重学校給食共同調理場 豊後大野市西部学校給食共同調理場 場長 衛本 浩二	P2
大分県学校栄養士研究会の取組を紹介します！ こんにちは！豊後高田・宇佐地区です。	P3
わくわく学校訪問 九重町立野上小学校	P4・5
ランチタイム 臼杵市立川登小学校	P6
給食現場から★つぶやき 臼杵市野津学校給食センター 栄養教諭 森 真知子	P6
就任のごあいさつ	P7
第8回学校給食フェア	P8



三重学校給食
共同調理場が主催し、
8月3日に豊後大野市
中央公民館調理室で
おこなった『夏休み親子
料理教室』です



給食リレー

豊後大野市三重学校給食共同調理場
豊後大野市西部学校給食共同調理場

場 長
衛 本 浩 二

平成27年度から場長を拝命し、着任当初から調理部門の民間委託化への対応に追われる毎日です。当市の調理場は、三重共同調理場と西部共同調理場の2カ所であり、昨年度の2学期から三重を、本年度の2学期から西部を民間委託しました。委託業者の選定・契約・立ち上げ準備などで右往左往してきましたが、なんとか軌道に乗ってきたところです。

豊後大野市は、農産物の生産基地でもあります。豊かな自然と整備された肥沃で広大な農地を持ち、米・麦・大豆・野菜・肉用牛・椎茸・花き・果樹など、各地域で特色のある農産物を生産しています。『大分の野菜畑、豊後大野!』というCMが、今日も豊後大野市のケーブルテレビから流れてきます。

調理場では、これらの豊富な農産物を学校給食にも活かそうと、様々な取組みを行っています。例えば椎茸。豊後大野市では「ナバ」といいますが、ナバの粉末をパンに入れた「ナバッピーパン」を西部調理場の職員が考案し、昨年度より学校給食に取り入れています。ほんのりと、干し椎茸の風味が口の中に広がります。

また、当市唯一の高校である県立三重総合高校では、市内・県内の農産物を活用した商品の開発に取り組んでいます。ニラ・タマネギをごま油としょうゆベースのタレで炒め、鶏天と一緒にご飯へ盛る『ごま油香る鶏愛丼』は、第5回うまいもん甲子園の九州エリア2位に入賞し

ました。経緯を知った三重調理場の職員が「地元の高校生の活躍を子どもたちにも知らせたい」と学校給食に取り入れました。考案した生徒が市内の小学校を訪問し、交流を図りながら一緒に食べました。「鶏肉がジューシー」と子どもたちにも大好評でした。

話は変わりますが、実はわたくし、休日には高校野球の審判をしております。球児の体つきも、近年は随分と変わって来ました。練習内容の違いもあるでしょうが、食の重要性を認識した結果だと思います。強豪校では、大量の白米を食べているそうです。テニスの伊達公子選手は海外遠征時に米と炊飯器を持ち込んでいと聞きました。また、牛乳には体内の水分保有率を高める効果があり、熱中症になりにくくなるんだとか。

今後ますます食に対する関心は高まることと思います。現在、栄養教諭が主体となって進めている食育授業も、その効果がはっきりと見える時代が来るのではないのでしょうか。もし、わたくしが小学校1年生のときから食育授業を受けていれば、大リーガーとして活躍できたのではないか、と思うこともしばしばです。(笑)

そんな夢を見ながらも現実をしっかりと見据え、引き続き頑張っていこうと、この原稿を書きながら決意を新たにしているところです。栄養バランスのとれたおいしい給食を毎日いただいていますから。

大分県学校栄養士研究会の取組を紹介します！ こんにちは！豊後高田・宇佐地区です。



食育体験活動に取り組んでいます。

宇佐市では、市内の豊富な農林水産物を学校給食の食材として使用しています。児童生徒に宇佐産の旬の食材に触れてもらうことにより給食をより身近に感じてもらい、学校給食を「生きた教材」として活用してもらおうと食育体験事業を実施しています。

宇佐市
では…

宇佐センター

当日のメニュー



クロダマル

黒大豆の品種の一つです。新丹波黒の子どもがクロダマルになります。
宇佐市は日本一の生産量を誇ります。



グリーンアスパラガス

暑い暑いビニールハウスでの収穫体験でした。



クロダマルの豆は黒っぽいですね。

南部センター

たけのこ（真竹）

たけのこは、むいてもむいても皮があつて大変でしたが、一生懸命むいてくれました。

えんどう豆

えんどう豆の豆の数を数えたりしながら、楽しそうに体験してくれました。



当日のメニュー



豊後高田市 では…

生産者訪問

給食で使用している食材の生産者を訪ね、栽培の様子や「思い」を聞き、指導に活かしたり、掲示物を作成しています。



食に関する指導

教科等における食に関する指導において、給食の献立やそれに含まれる栄養素、給食センターの調理員の様子等知らせています。



地場産物を活用した学校給食

豊後高田市においても、特産の白ねぎをはじめ、様々な地場産物を給食に使用し、献立を「生きた教材」として、様々な取組を行っています。



夏休み親子料理教室

給食で人気のあるメニューに挑戦し、親子がふれ合う有意義な時間を過ごしています。



給食時間の指導 ひとくちメモの活用

毎月19日の「食育の日」には、ひとくちメモを作成して全クラスに配布し、指導を行っています。



衛生管理研修会の実施

研究授業方式で衛生面の点検・協議を行いました。現在、指摘事項について改善中です。

その他の取組～昭和の給食～

「昭和の町」にちなみ、昔の面影が残る給食を食べることで、「食の大切さ」を考えることを目的に毎月10日、献立に取り入れています。



鯨メンチカツ・ほうれん草のホワイト煮の献立

わくわく学校訪問

このコーナーは、食育に取り組んでいる
各学校の様子を紹介します。



校長 日隈 哲憲
栄養教諭 上田 美穂

第25回 九重町立 野上小学校

学校教育目標 「のびる がんばる みんななかよし 野上っ子」

本校は平成28年度「栄養教諭を活用した食育推進事業」の指定を受け、これまでの実践の継続と町内への実践の広がりを意識し、2つのテーマで取り組みました。

一つはここのえ学園構想の中で栄養教諭を中心に九重町全体の食育全体計画を作成しそれをもとに、ここのえ緑陽中学校を含めて町内7校の食育全体計画を見直しました。そして各校の養護教諭と連携し、7校に栄養教諭が計画的に入り、食育推進を図っています。

もう一つは、本校が組織的に取り組んでいる健康教育のあり方です。栄養教諭、体育専科教諭、そして養護教諭の三者がそれぞれの立場からテーマを持って子どもたちに指導をしていく「Goレンジャータイム」の取り組みです。3回指導を受ければ一つのテーマが完結する仕組みで、今年は年間5つのテーマを持って毎週水曜日の昼休み後に10分間ずつしています。さらにPTA参観授業での食育の実践や、児童会・PTA専門委員会とも連携した「野上小Goレンジャー」の取り組みもあります。このようにして、健康な体づくりを基本とし、学校教育目標の「のびる がんばる みんななかよし 野上っ子」の育成を進めています。

◇◇1学期末PTAでの取り組み◇◇



参観授業での食育

3年生

体の成長に必要な
ものは何だろう



6年生

一食分の朝食を
計画しよう



1学期末PTAではすべての学年で食育の授業を行い、食や健康について保護者にも考えてもらうことができました。

食育講演会

食べることは生きること
～親から子へ…命のバトンタッチ～
柴田真佑さん



食育授業に引き続き、講演会です。食を通じた家族のつながりや命の大切さを再確認しました。

◆◆野上小Goレンジャーを使った取り組み◆◆



ねるんジャー、たべるんジャー、うごくんジャー、あらうんジャー、みがくんジャー



◀ 野上小健康教育のキャラクター『Goレンジャー』。それぞれの得意技を生かして、さまざまな場面で活躍しています。

Goレンジャータイム

毎月テーマを決めて、栄養教諭・養護教諭・体育専科教員・(28年度は学校栄養職員) がそれぞれ専門的な立場から10分間の話をします。子どもたちは3回の指導を受ければ1つのテーマが完結します。

28年度 火・木曜の朝活動の時間を使いました



栄養教諭



学校栄養職員

29年度 水曜午後の10分間で行っています



栄養教諭



養護教諭



体育専科教員

〈テーマ〉

- 6～7月 …健康な歯を作ろう
- 9～10月 …朝ごはんを食べよう
- 10～11月 …持久走大会に向けて
- 12～1月 …風邪を予防しよう
- 2～3月 …じょうぶな体を作ろう

保健給食集会

夏休みの生活



生活リズムはそれでいい? おやつのと리카たは? 保健給食委員会が熱演する劇に、全校児童が見入っていました。

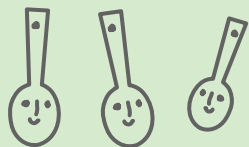
Goレンジャーカード (PTA厚生委員会)



「保護者のコメント」

- ◎自分で意識して取り組めていました。お手伝いもがんばってしてくれました。早寝早起きの習慣がついてきたのでよかったです。
- ◎夜は9時にねる事ができたので、朝も早く起きる事ができました。GOレンジャーカードがない日も続けて欲しいと思います。

以前行っていた「早寝・早起き・朝ごはんカード」に歯みがき・手洗いを加えました。運動会前、2学期の始め、持久走大会前に行い、健康の自己管理を促しています。



ランチタイム

臼杵市立
川登小学校



9月5日、臼杵市野津町のほんまもの里・ぶどう試験圃場で、臼杵市立川登小学校の全校児童がぶどうの収穫体験をしました。

農場の職員さんが上手な取り方や、おいしいぶどうの見分け方を教えてくれた後、低学年と高学年でグループになって一人2房を収穫しました。巨峰とシャインマスカットを味見して、みんな笑顔いっぱいです。

この日はあいにくの小雨でしたが、「去年は台風でできなかったから、今日はみんなとても楽しみにしている。」と校長先生が話してくれました。



♪ 9月6日献立 ♪

牛乳 ごはん
カラフル焼肉
わかめとコーンのスープ
ぶどう (巨峰)



ぶどう狩り
楽しかった



はい ポーズ
(パンシャツ)



昨日はぶどう
いっぱい食べたよ



ごはんも
モリモリ全部
いただきます



給食現場から ★ つぶやき



朝7時、市職員の方と調理員さんが約130本のスイートコーンの皮むきをしてくれました。

臼杵市野津学校給食センターは、所長・次長・栄養士2名・調理師2名、臨時調理員6名で、約370食（小学校3校・幼稚園1園）の給食調理を行っています。臼杵市は安全で新鮮な地元産野菜を学校給食用に生産・出荷する取組（給食畑）を平成12年から行っています。給食畑や吉四六市場（野津町産の農産物）のさつまいも・ニラ・じゃがいも等を積極的に取り入れ、給食における臼杵市産野菜の使用率は47.2%（H28年度）に達しています。また、人参やぶどう等の収穫体験、生産者とのふれあい給食、旬の食材をおいしく味わうメニューなど、子どもたちが楽しく食について学び触れる機会を設けています。

7月に登場した「スイートコーン」の日は、臼杵市立野津小学校に生産者を招いてふれあい給食を行いました。この日は当日の朝にコーン収穫の予定でしたが、台風のため3日前に収穫したものを、早朝に調理員さんと市職員の方で皮むきをして給食で提供しました。「本当は朝採れが一番おいしい」と生産者の後藤さんは話してくれましたが、子どもたちは「甘い!」「おかわりがほしい」と、地元産のおいしいスイートコーンを喜んで食べていました。

子どもたちが、元気で優しい臼杵大好き“臼杵っこ”に育ってもらえるよう、これからも生産者、市役所、給食センターが一体となって協力し、おいしい給食を届けたいと思います。

臼杵市野津学校給食センター 栄養教諭 森 真知子



スチコンでおいしく蒸して、塩を少しふります。



スイートコーン農家の後藤さんが、「コーンはとても人気で去年よりたくさん作りました」、「動物が食べに来たりするよ」という話をしてくれました。



6年生代表のあいさつ。
「おいしく感謝して食べようと思います。ありがとうございました。」



公益財団法人
大分県学校給食会

理事長 若杉 正幸

就任のごあいさつ

台風18号により被災され、今もなお復旧にご尽力されている方々に心からお見舞申し上げます。一日も早い復旧を祈念しております。

この8月から、学校給食のお仕事をさせていただくようになって、早や3ヶ月が経とうとしておりますが、私は県央の郡部の生まれ、実は小学校や中学校の時に給食というものを食べたことがありません。中学校卒業が間近になったある日、担任の先生から「来年の4月1日から、いよいよ私たちの中学校でも給食が始まります。」と伝えられ、その1週間後に生まれて初めての給食を食べました。校内放送から聞こえてくる先生の号令よろしく、「箸を持ちなさい。」「まず、おかずの〇〇を1口」「次ぎは、ご飯を食べて…」と、一挙手一投足を指図されながら、緊張してそのとおりに給食を食べたのを覚えています。味は……、余りしなかったように思います。それが私の生まれてはじめての給食体験、1回きりの給食でした。

学校給食ではありませんが、「食事をする」ということについて、最近思うことがありました。それは子どもの頃の我が家の食事風景を思い出そうとした時のことです。当時の我が家の夕食の様子をいくら思いだそうとしても、食卓の上にどのような料理が並んでいたかをどうしても思い出せないのです。それなのに、食卓と一緒に座り食事をしている私の祖母や両親、兄弟の顔は不思議なほど鮮明に思い浮かべることが出来るのです。今思うと、子どもの頃の私にとっての「食事」とは、実際口にした食べ物ではなく、それを囲んで一緒に食べていた家族という存在そのものであったのだと思います。

最近、「子ども食堂」の記事を新聞等でよく目にするようになりました。「子ども食堂」に集う子どもたちや保護者らは、きっと私が感じたと同じように、一緒に食卓を囲む友だちや大人たちの笑顔やたわいもないおしゃべりを「食事」しているのだらうと思っています。

学校給食は、子どもたちにとって楽しい時間であって欲しいと願っています。そのために、私たち学校給食会は、どのようなお手伝いができるのだろう、一体何をすべきだろうということを、これからもずっと追い求め、チャレンジしていこうと思います。実際に子どもたちの給食に携わっている皆さんのご協力なくしては、私たちのチャレンジもままなりません。

これからもご指導、ご協力の程よろしく願いいたします。





第8回

学校給食フェア

★日時★
平成29年
11月18日(土)
10時～14時



「第8回学校給食フェア」はあいにくの天気でしたが、約450名の方にご来場いただき、大盛況でした。学校給食フェアは公益財団法人大分県学校給食会、大分県学校栄養士研究会の主催で実施しています。食について楽しく、おいしく学べる機会になりました。



大人気！

魚釣りゲーム

～豊の魚を釣ろう～

ヒントパネルを
みたら

豆つまみゲーム

～お箸でお豆をチョチョンがチョン～

未就学児用に
「補助はし」を
準備しました！

毎年大人気の
コーナーです！
さばやハモなど大分で
よく獲れる魚



30秒間でつまった
豆の数を競います！
今年の最高記録は
27個でした！

食育シアター



紙芝居と
エプロンシアターを
上演しました。
クイズもあり、
大盛り上がりでした！

物資試食コーナー

おいしい！



給食用物資の試食は
毎年人気の
コーナーです。



スタンプラリー・エコバッグ作成



野菜スタンプを
押して、色んな作品が
できました！

おくらで
枠を縁取り☆

しいたけ、ピーマン
などを使い、顔を表現♪

第8回学校給食フェアスタッフ一同



第8回学校給食フェアにご協力いただいた皆さま方、ご指導いただいた関係各所に感謝申し上げます。私たちはこれからも安全でおいしい給食の安定的な供給と更なる食育の推進に努めていきます。